

科目・コース（ユニット）名：地域実習Ⅰ
英語名称：Learning in Community

【担当責任者】大谷晃司、安井清孝

【連絡先】igakukyo@fmu.ac.jp

【開講年次】2年 【学期】後期 【必修／選択】必修

【授業形態】実習（施設の受け入れが不可の場合：演習）

【概要】医療者が医療現場で向き合う患者さんには、それぞれの生活とヒストリーがある。専門教育がスタートする前のこの時期に、重症心身障害児（者）施設（重心）、特別養護老人ホーム（特養）、介護老人保健施設（老健）、地域包括ケアセンター等、地域住民を支える様々な福祉施設とそこで働く職種、福祉制度、実際に行われている活動を学習しながら、人の健康、幸福とはどのような状態を指すのか、どのような社会的支援が望ましいのかについて思索する。

【学習目標】

- 1) 社会人として相応しい行動規範（時間厳守、失礼のない身だしなみと言葉遣い、挨拶）及び医療人としての行動規範（守秘義務、感染症の標準予防策）を説明できる。
- 2) 施設の方針とルールへの遵守し、社会人としての行動規範及び医療人としての行動規範を実践できる。
- 3) 高齢者福祉／障害者福祉施設の種類と対象、役割を説明することができる。
- 4) 介護の必要な住民を支える職種とその役割を説明できる。
- 5) 動作またはコミュニケーションに困難を抱える方々のニーズを汲み、自分なりの方法で応えることができる。
- 6) 価値観や社会的背景の多様性を認識した上で、対象となる方々の幸せ、支援の在り方、今後の改題について、自分の考えを述べることができる。
- 7) 同僚と協働して学習し、学習成果をまとめることができる。

【教科書】指定しない。

【参考書】指定しない

【成績評価方法】

実習科目であるため、履修規定に基づき、単位認定には5分の4以上の出席を要する。
更に、レポート、社会規範上必要なもの（実習前に行う行動規範のミニテスト、実習施設への礼状等）提出は単位認定の必須要件である。

以下の点についての評価を以て成績とする。

- (1) 施設での実習が可能な場合：施設の指導者による実習態度評価（時間厳守の有無・スタッフへの態度、・入所者への働きかけ・傾聴の態度・積極性）、レポート内容（評価ポイントはガイダンスで提示する）、発表内容を評価対象とする。
- (2) 施設での実習が不可能な場合：授業（講義・演習）態度、提出課題内容・発表内容によって総合的に評価する。

【学習上の注意事項】時間、身だしなみ、守秘義務・各施設のルール遵守等の行動規範は、プロとして臨床現場で活動する際の共通するマナーである。学生としての普段の生活とは切り離して考え、しっかり実践して欲しい。

【垂直的統合授業の実施内容】該当しない。

【水平的統合授業の実施内容】科目全体が、社会医学、倫理学、コミュニケーション学、多職種連携等の要素を包括する内容となっている。

【本学独自の、あるいは先端的な研究要素のある授業の実施内容】実習は、プロフェッショナルリズム涵養を目的とする本学独自の内容である。施設実習後の“discussion-based”の発表会や施設実習が不可能な場合のケーススタディは、協働学習を深めるために本学独自に考案されたスタイルの授業である。

【授業スケジュール】

(I) 施設実習が可能な場合

回数	年/月/日	曜日	時限	内 容	担当教員名
1	2026/9/29	火	1	(講) ガイダンス①：実習概要説明	大谷晃司 安井清孝
2	2026/10/13	火	7	(演) ガイダンス②：高齢者介護施設、心身障害者施設の役割	安井清孝
3	2026/10/19	月	1	(演) ガイダンス③：実習における諸注意	安井清孝
4	2026/10/21	水	1-6	(実) 特養、老健、重心施設で実習	各施設のスタッフ
5	2026/10/22	木	1-6	(実) 特養、老健、重心施設で実習	各施設のスタッフ
6	2026/10/23	金	1-6	(実) 特養、老健、重心施設で実習	各施設のスタッフ
7	2026/10/26	月	4-6	お礼状作成、発表準備	安井清孝
8	2026/10/27	火	1-3	発表会	

※ 3日の実習日のうち1日は学内での演習を実施する（担当：諸井陽子）

（II）施設実習が不可能な場合

回数	年/月/日	曜日	時限	内 容	担当教員名
1	2026/9/29	火	1	（講）ガイダンス①：実習概要説明 高齢者介護施設、心身障害者施設の役割	大谷晃司 安井清孝
2	2026/10/13	火	7	（講）ガイダンス②：高齢者介護施設、 心身障害者施設の役割	安井清孝
3	2026/10/19	月	1	（演）ガイダンス③：実習における諸注 意	安井清孝
4	2026/10/21	水	1-3 4-6	（講/GW）要介護者の特徴・施設理解 （演）介助実践（車いす・体位変換）	外来講師 外来講師
5	2026/10/22	木	1-3 4-6	（講）重症心身障害児施設について （演）言葉を使わないコミュニケーション	外部講師 青木俊太郎
6	2026/10/23	金	1-3 4-6	（講）シネメディケーション （GW）ケーススタディ	諸井陽子 安井清孝
7	2026/10/26	月	4-6	（GW）ケーススタディまとめ	諸井陽子 安井清孝
8	2026/10/27	火	1-3	ケーススタディ発表会	諸井陽子 安井清孝

【担当教員】

教員氏名	職	所属
諸井陽子	助手	医療人育成・支援センター
青木俊太郎	助教	医療人育成・支援センター
安井清孝	助教	医療人育成・支援センター
安田 恵	助手	医療人育成・支援センター
大谷晃司	教授	医療人育成・支援センター
施設実習が不可能な場合、外部講師を予定（別途提示する）		